

令和3年度 松江サードプレイス研究会 事業計画書

①雨の日の松江プロジェクト

これまで当プロジェクトが生み出してきた「雨粒御伝」や「縁雫カクテル／晴れの日のカクテル」、「おもてなし傘」など、注目もされながら活かしきれていない宝を今一度整理し、松江をより愉しむためコンテンツにアップデートする。

②ニューオリンズ・プロジェクト

「松江ニューオーリンズ・フェスティバル2021」代替事業、松江ガンボコンテストの協力・支援。

③幸運のポスト・プロジェクト

プロジェクトの休止が続いている。

④ノヴィー・プロジェクト

プロジェクトとして5年目を迎える。「ノヴィー音楽祭」は第5回を迎えて、興雲閣で4公演を計画。今年度に、プロジェクトの基地を廃校になる玉湯町大谷小学校に移す。「ノヴィー・コンサート」は、大谷地区の催し物に合わせて実施する予定。

なお、基地を移すこの機会に、役員の変更を行った。リーダーに加藤、サブに井土、事務局長に安部が就任。福島、三輪、山下は、一般会員となり運営に協力する。

⑤園山俊二県大プロジェクト

2020年度は、コロナ禍のなか、シナリオの追加、本番公園の実施ができず、活動報告書作成を進めてきた。今年度当初は、継続して活動報告書作成を行う。メンバーが就職活動に入るが、後半は、中途になっているシナリオの完成させ、将来、「園山俊二物語」の公演が実現できるようにしたい。

⑥居場所づくりプロジェクト

多くの市民が、安心して憩え、人と交流のできる店舗の運営を行う。

9月から半年間運営してきた経験をもとに改善を進める。①昼間の営業は、会員制とはせずに、予約ランチで営業する。②お弁当配達を実施する。③営業時間を変更する。CAFÉは当分様子見。BAR18時～22時。

倶楽部の費用は、①来店者の飲食による売上収入、②参加する市民の年会費、③来店者の寄付 によって捻出する。会員制度のBARに来店できるのは会員とその同伴者とする。定休日は祝日と日曜日。

⑦OODANIみらいプロジェクト

・今後プロジェクトを円滑に進めるためにも、いきなり具体的な構想の話や提案から入るのではなく、まずは関わるメンバーがどんな人間か知ってもらい覚えてもらう。

・積極的に大谷地区の方々と交流して親交を深め、信頼してもらう。対話と交流を続けながら、地区の方が抱えている思いや地区の課題を拾い上げていく。とに時間を費やす。

・大谷地区の各種行事(+直会)にもできるだけ参加していく。

・対話と交流を続けながら、地区の方が抱えている思いや地区の課題を拾い上げていく。

・一方で、大谷地区の持続につながるような新しい産業創造や施設(小学校跡)利用の実例などの情報収集を行っていく。

・大谷地区の未来像を地区の方と共有し、共につくっていくための働きかけを継続していく。(仲間づくり、実行体制づくり)

⑧本部

本部事業は、総務、広報的活動です。今年度も、本部事業は、4事業です。

①プロジェクト支援、②広報、③総務、④会計。

昨年度、正会員会費100%を達成しました。今年度は、賛助会員会費も100%めざします。

正会員、賛助会員の拡大を図ります。

